

別紙様式 1

令和 8 年度広中央中学校区研究推進計画

校番(4) (広中央中) 学校

校長名 小林 浩樹

1 学校教育目標

学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの児童生徒の育成

2 目指す児童生徒像

「学びいっぱい」・・・すすんで学び，思いや考えを表現できる児童生徒
「笑顔いっぱい」・・・思いやりがあり，助け合いながら活動できる児童生徒
「元気いっぱい」・・・たくましい体と心で最後までやりきることができる児童生徒

3 育成を目指す資質・能力（具体の姿）

資質・能力 設定した	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等	学びに向かう力，人間性等
	【知識・技能】	【思考力・判断力・表現力】	【主体性】 【自尊心・協調する力】
後期	実社会の課題や新たに生じた課題等を解決するための，基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。	課題解決に向け，様々な資料や情報を多面的・多角的に考察することを通して，根拠をもとに自分の考えを適切かつ効果的に表現することができる。	目的を明確にし，課題解決に向け見通しをもって取り組み，他者とのかかわりを通して，学びを自己の生き方につなげることができる。
中期		課題解決に向け，複数の事柄や資料を比較，分類，関連付けて考察することを通して，根拠を明らかにしながら自分の考えを表現することができる。	課題解決に向け粘り強く取り組み，他者とのかかわりを通して，自分のよさや可能性に気づき，学び続けることができる。
前期		課題解決に向け，複数の事柄や資料を比べたり，分けたり，例えたりして，自分の思いや考えを明確にして表現することができる。	身近な対象に進んでかかわり，意欲的に学習したり生活したりすることを通して，自分のよさや可能性に気付くことができる。

4 研究主題等

(1) 研究主題

主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成
～個を大切にしたい支援の工夫と豊かなかかわりを通して～

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

本中学校区は、令和7年度に研究主題を「主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成～個を大切にしたい支援の工夫と豊かなかかわりを通して～」とし、個に応じた指導の工夫と児童生徒同士、地域とのかかわりの場の設定の2点に重点を置きながら、本中学校区で設定した資質・能力の育成に2小（広小学校、三坂地小学校）1中（広中央中学校）で研究に取り組んできた。

自尊感情の向上、郷土を愛する心の育成では一定の成果は得られたが、学力結果からは、全国平均を下回る児童生徒が多く、基礎的・基本的な学力が身に付いていないことが明確になった。確かな学力の育成について課題が残ったため、「教育のユニバーサルデザイン」の視点を取り入れ、より個に応じた指導の工夫が求められる。そこで、今年度は、3つの部会を改めて「授業UD部会」、「教室環境UD部会」、「人的環境UD部会」で組織し、本中学校区で設定した資質・能力の育成に向けて2点を重点的に取り組んでいく。

1点目は、学力向上の面から、三坂地小学校が受けた広島県教育委員会による令和7年度「特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び推進プロジェクト」で得た知見を他の2校の授業改善に活用し、引き続き各校の実態に応じた個を大切にしたい支援の工夫を実践するとともに、広中央中学校授業スタイルを見直し、徹底を図り、広中央中学校区の課題改善に組織的に取り組む。

2点目は、自己肯定感の向上を図るために、安心安全な学級風土を醸成する学級経営を計画的、組織的に構築するとともに、多様な他者とのかかわりの場を設定し、児童生徒が自信をもって他者とかかわり自分を表現できる取組を実践する。

このような取組を通して、個を大切にしたい支援の工夫と豊かなかかわりの場を設定し、広中央中学校の課題改善に取り組む。

(3) 研究仮説

各種調査等の分析に基づいて指導上の課題を明らかにし、小中が一貫して個を大切にしたい支援の工夫とかかわりの場の設定をすることで、児童生徒が主体的に学ぶ楽しさを実感させながら、自尊感情の向上を図り、生きる力を育むことができるであろう。

5 研究内容

◇ 授業UD部会

【主体的・対話的で深い学びの創造】

- 単元を貫く課題の設定
- 広中央中学校区授業スタイルの徹底
- ICTの効果的活用
- 学力調査の分析による具体的方策の立案
- ポートフォリオを活用した小・中間交流
- 中学校の学力補充への小学校教員の参加（中1）

◇ 教室環境UD部会

【教室環境づくり】

- 9年間を見通した学習規律マニュアルの作成

【郷土を愛する心の育成】

- 総合的な学習の時間における郷土（人、自然、歴史等）を柱にした系統的な学習
- 小中合同クリーン活動

【体力等の向上に向けた取組】

- くれ・チャレンジマッチ・スタジアムの実施
- 陸上教室
- 中学校教員による小学校への乗り入れ授業（小学校5・6年生 体育科）
- 食育指導 栄養教諭のTT指導

◇ 人的環境UD部会

【行事等の体験活動を通じた資質・能力の育成】

- 行事等で育成を目指す資質・能力の具体の姿の設定，評価と振り返り
- 行事等での小・中，小・小間での交流

【生徒指導を軸にした小中連携】

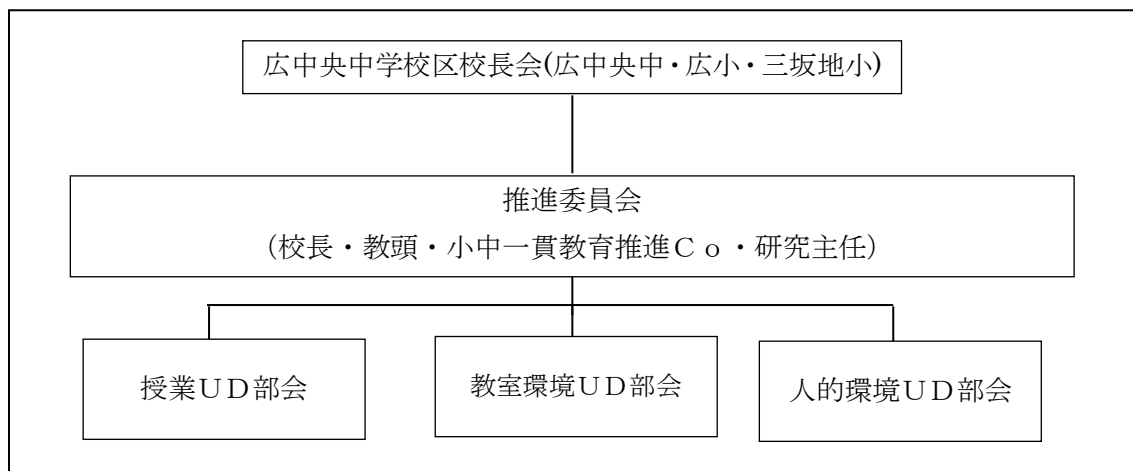
- 小・小間，小・中間で生徒指導の指導事項を連携
- 小中合同あいさつ運動
- いじめ撲滅標語の交流
- 中学校生徒指導担当者による小学校高学年への乗り入れ指導

6 検証について

検証の視点	方法	検証の指標	現状値	達成目標
① 個を大切にした支援の工夫とICTの活用により，考える授業づくりができたか。	授業評価シート 児童生徒アンケート ①【授業UD部会】	研究授業における教職員の相互評価の平均（4段階評価） 児童生徒の肯定的評価	—	3.2以上
② 資質・能力を育成することができたか。	児童生徒アンケート ③【教室環境UD部会】 ③④⑤【人的環境UD部会】	児童生徒の肯定的評価	—	3.2以上
④ 児童生徒の学力が向上したか。	標準学力調査 (国語, 算数, 数学)	全国平均との差	全国平均との差 小学校 *2学期実施(広) (国) +1.0 (算) +2.2 *2学期実施(三坂地) (国) +3.0 (算) +5.0 *11月実施 (広中央中) (国) +1.4 (算) +1.4	全国平均との差 広小学校 (国) ±0 (算) ±0 三坂地小学校 (国) ±0 (算) +2 広中央中学校 (国) ±0 (数) ±0

7 推進体制等

(1) 推進組織



(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業等（中→小，小→中）

（中→小）

- ・小学校第5学年 体育科（週1回実施）
- ・小学校第6学年 体育科（週1回実施）

（小→中）

- ・中学校第2学年 食育（1回実施）
- ・中学校第3学年 食育（1回実施）

イ 小学校教科担任制等

8 推進計画

月 日	内容		
	広中央中	広小	三坂地小
4月	○「全国学力・学習状況調査」 ○ICT研修	○「全国学力・学習状況調査」 ○ICT研修	○「全国学力・学習状況調査」 ○ICT研修
	○小中合同研修会（研究組織・今年度の取組等の確認，分科会）（広中央中）		
5月	○ICT研修	○ICT研修	○ICT研修
6月	○「広島県児童生徒学習意識等調査」の実施		
			○第1回研究授業（三坂地小）
7月	○1学期 小中一貫アンケートの実施及び分析(1回目)		
	○第2回研究授業（広中央中）		
8月	○ICT研修	○ICT研修	○ICT研修
	○小中合同研修会（広中央中）		
9月	○「広島県児童生徒学習意識等調査」，「全国学力・学習状況調査」の結果分析		
10月	○研究公開（広中央中）	○研究公開（広小）	○研究公開（三坂地小）
11月	○標準学力調査		
	○ICT研修	○ICT研修	○ICT研修
12月	○広地区クリーン活動 ○2学期 小中一貫アンケートの実施及び分析(2回目) ○標準学力調査結果分析		
		○標準学力調査	○標準学力調査
1月		○第3回研究授業（広小）	
	○ICT研修	○ICT研修	○ICT研修
	○カリキュラムの改善		
2月	○小中合同研修会（まとめ）（広中央中）		
3月	○広中央中学校区校長会（次年度の計画）（広中央中）		

9 その他

※ 研究構想図，カリキュラムマップを添付する。